英國案に對する

電々長受諾により民政黨の總 動門題は一段落を告げたがこ 地に伴ひ政民兩黨の聯繫工作 が一進展を見るであらうと観 が一進展を見るであらうと観

牛恐慌相場現出さ

東株首腦部對策

見て居る、

斯くて聯緊運動は

進行を見ること」ならら

町田總務會長受諾

質疑の形式

業の陣容整備と共に政友會側山本、久原兩長老は民政側の上於でも運動が倒閉を目的とたずまた反軍的でない範圍にたがでも運動が倒閉を目的となる。 がで提携には相當乗り気であ

根 (東京國通) 八日建に中恐院 に東京國通) 八日建に中恐院 たが午後には再び崩れ更に前途 (金型観を許さ以話め掲頭理事) (金型観を許さ以話め掲頭理事) (金型観を計さ以話の掲頭理事) (金型では、100円

る旨を述べ更に監解を求めるところあつたが雑裁不在の営め氏の旨を秘書に傳言して辭去した、尚九日午前立石東株理事は日隆を訪問し日廃株の助部の動きは大いに注目され

書研究を握めたまったとしても實行としても實行になった。 一点では著しく貨物通過の日本では著しく貨物通過の日本では著しく貨物通過の日本では著しく貨物通過の日本ではれての関係も實際上に行はれての関係も實際上に行はれても質別を提供しても實行としても實行としても實行としても實行としても實行としても實行としても實行としても實行としても関係を表現の意思を表現している。

(ワシントン入日要園面) 八年を後十時へ日本時間九日正年次の大勝利は確認された。 主黨の大勝利は確認された。 主黨の大勝利は確認された。 主義の大勝利は確認された。 上院民主 新議席、改連輸議席 大九 二五 三五

籍を置いて

民未の正八

oが、決定した改善案は既 習研究委員會が生れ各関係 不の懸案で今春四月之が改

若槻總裁の辭任で

改正選舉法

布を見ん

規則の内務省令も近く公布の見たので十日上奏御裁可を仰ぎ十二日の官報を以て公布實施の筈で之に伴ふ選擧法施行

なる、斯の如く貨物取扱

改正衆議員選舉

る質獻を爲するのとして好評との音による大連港の否吐力もでのといて婚大する譯で今回の改改者に履行される事は、

政民聯繫に拍車

(土)日十月一十

設行所

新京日日新聞社 新京米殿町銀ノー

事時

支那を繞る列國

0

外 表との大使交換に對しても常 なで来た、然名に支で めて来た、然名に支で あるで来た、然名に支で

、然るに支那外交が に之を管現すべき用 に之を管現すべき用

た場合に於ても同様に躊躇 又第三國の企圖に依つて起

排日祭

東ご日本

印解数 间数行

永越內 之介 墓 忠

治的軍事的同盟が締結された
リッと特電として日獨の政
リッと特電として日獨の政

鐵交

貸借對照表兩調査の為財産目録で兩調 リ満委員近く現地。

立場をとりつゝあるも如何にに軍備平等権を認めんとする。更にマック試案は日本度まで諒解かあるかは疑問で

一年擴一が如く見ゆる點

もあり、パリチー達成の方法

的

して平等を達成するかの方法

等の形式をとるものであるが

右の點に關し兩國間にどの

世界が 大方 を裏切るが如き する以上我が方としては一切 する以上我が方としては一切 対変好意政策を断念し、現實 に支那が排日運動を断念し、現實 に立那が排日運動を断念し、現實 は暗響談に於いて支那は我國 の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強期して の苦境に陷入る事を強調された場合に必要なる が我が関は終始堂々と公正安富なる主張を貫徹すべく

で、當面の解決策として修 く困難のある事等によるも

な調査を行ふことゝなつた に就てはソ聯側も同意を表したのでソ滿双方より近く委員を現地に派遣詳細圓滿妥協が豫想され財産目錄、貸借對照 表再調査 に關する二調査委員會設置(東京國通)北鐵讓渡細目交渉は廣田外相とユレネフ大使の歩み寄りで 近く

(東京國通) 七日の日英會談 議案の骨子は大体左の如ぎも

したくない、然も軍備均等リテイーは英米共即時承認

るため各國はその必要とすの抽象的原則を滿足せしむ

マツク首相試案

をしている。 をは関本図間で協議の上一種は関本図間で協議をせずその實質的保有量 をしまる、右の結果は各國 は関本図間で協議の上一種 は関本図間で協議の上一種 は関本図間で協議の上一種 は関本図間で協議の上一種 は関本図目ではないがモーラルオブリゲーション(強徳的養務)はな いがモーラルオブリゲーション(領徳的養務)を負は

八八

Ξ

四三五

勞働黨

四八

均衡並ひに建艦計畫を提示國家の体面を尊重し軍備の

前内閣の延長

北鐵細目協定圓滿妥協豫想

我三大鐵則ごは相當の距離 の主張と容れぬ は

【東京國通】日本海軍當局は

條約を避け紳士協約の設定

とし、はり海への貨物取扱者が各個の政善案によれば従来大連港会、 個所即ち海上より陸上へ、陸は莫大なるもので例へば今回から、 には従来船主、荷役業者、裁道の各のて受ける荷主荷受人の損害 最新、 に大連國通) 医報の如く大連 ばらばらで殆んど続制一貫し に

最後は質的

制限だけでも

英國側最後の希望

機である 機備會商は何等發展はない模

はラバルテン氏で事實上前内・外内閣線離職の後を与けてフ 閣の延長である

が日本の主張する質質的バが日本の主張する事、換言する所に宣言する事、換言すれば國家の体面は尊重する

廢棄手續 御諮詢は大演習前に完了か きを急ぐ 政府當局

迷はされはしまい 個人と雖も如何なるデマにも

と 公電着次第段議を開き福府御 と 公電者次第段議を開き福府御 と 公電者次第段議を開き福府御

を望む

から御苦勞さまの一語を贈り馬淵嬢大任を果しけふ歸る心

後に來る

もの飢饉

栗刈らしい、震災と、出兵の東北地方の飢饉、想像以上に

事 往 來

(東京國通)日開會商は八日の長岡ランネフト兩代表の會見に依り相當の被欄が激視されてゐたが、長岡代表より外務省への報告によれば八日の會見の結果會商は一先づ危地を脱し來週より分科委員會を配し來週より分科委員會を開催するに決し外務省では十日午前十時半次官々邸で外務商工、農林、拓務關係五省の報告に就き意見を求め今後の脅商に備ふる對策を決定す

面ピンクのスカートとを、コライの三人でした。 の形態をたいよはせながら、動物の形へ愉快に人混みを縫つて でした。 でした。

念も無い、今後生ずる改善 会員會は會合して努力する そのだ

貨物取扱改善で

廿四、五萬圓の利子が浮ぶ

―各方面で頗る好評

來週から分科

▲大園長喜氏(官吏)九日午 後三時着哈市から大和ホテ ル投宿

『だめよ、かくしたつて…… 「奢る資格、十分ありよ」

生命

を は な に な が れて、いま 流行 と に な が れて、いま 流行 臓 に 死 か れて、いま 流行 臓 は、 ゼルデン か れて、 いま 流行 臓 は、 ゼルデン か れて か に か な が な か な か に か は と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 瀬 証 と 、 本 に か は な が れる レコード の リ ズ 「何とでも、だわ」

「隠は、プラットホームからで 「美保ちゃんの、 夫がまた?」

事様な、何とか云はない?」 「美保公、何とか云はない?」 『ちえつ! あれだ……うつか やつて……」と実保子。 『実保公、この頃、どうかして いとも無効に、美保子を襲 The intermediate in experimental intermediate in a manufactural intermediate. 一外廣切宣布

力

ックして、彼女滅は、紅鷹の活のでもです。 戦争つてらアー」 気の狂ふ客なんだから……」 「無理なし」大ころだつて、 も、知る人ぞ知る!」 ・廣告の御用は 治療受付 正午より午後三時まで 杏林堂醫



一動向 | も明らかでない | 金々感情的に不利を招くもの | が、軍縮豫備交

四三二五〇七〇五四 黛に適ふかそれば分りません。しかし、私としては相當餘技としての此の小説が、嬰して、どれだけ皆さんのお ぬことだけを申上げて、幸ひ、御愛讃を給はらばこれに の苦心と野力を襲し、ある犠牲をはらつで書かればなら 忙しいスタデオ生活の絵殿をみて書く小説です。

日無 第一 〇七 三

11 戀愛遊 斷然 朝戯」

「なにより」 「なにより」 「なにより」 「なにより」 「なにより」 學生でした。 「騒事千里だわ」 鬱は急げ

お」と海軍側叫ぶ 協的なりとのデマに迷ぶなか はのなりとのデマに迷ぶなか



水道、瓦斯、浴場、发事有细希望の方は左記へ御事込下。 現日通八十一番地東 公新京唯 間家

認一職實 三签町三丁目二十三 人事職業紹介 盆世 0五番

料金ハ例年ノ通リー、當型德太子堂ノ維持費ノー端ニアテ、居リマ 警察署ニ咨附致シテ思リ リマセン純益金ハ左ノ 紫倉ノ門松鞴負、火

打特三二 打 付付等等等等

新京聖德會

マス 内地及他店借換モ便利御取扱致シ

总給年金 速時 工房 新京永樂町多丁目貳番地

ポシン 西 會出張所

年齢二十才前後の日本人希望者は御来談下さい委細向談 茶 邨 一 丁 目

辨所所

事となった。

電話頭外に仕録

電三三〇〇番へ・

の國建邦友

性に散つた同胞の

松本鍛より一足さむ十日午前 | 課頭には飛行隊を始め關係官| | 古島號の主、馬燗でふ子漿は | 十時級あじあ號で離京した、

ではいる。 一つたが同様は解頭で左の如く のもの見送り多数あ

最後を語らう

けた大木分験長は既にこと切けた時は遅し、胸に腫彈を受

本紙を通じて市民に感謝

死を求めて

里國境警察除本部襲撃のため おる数軍が大撃して我が補州 ある数軍が大撃して我が補州 を表には大同元年九月二十七 で表には大同元年九月二十七 のる数軍が大撃して我が補州

闘する請願の件

邦人に代り居住民の衷に附近各

満州里事件の花さ散るの

巡官大木俊次氏

文軍の情况を偵察しては歐本を告げ、自分は兵舎前の民家の を告げ、自分は兵舎前の民家の の屋上に登り、反逆した蘇州の屋上に登り、反逆した蘇州の屋上に登り、反逆しては歐本

官用車でゴ

フ場通ひ

建國途上の満洲國

副所長の詔書奉讀、皇居、明 國族掲揚式、神崎地方事務所 國族掲揚式、神崎地方事務所

小學生参詣、定刻七時にまづ 会談長以下多數軍官民、中、 参談長以下多數軍官民、中、 場面に修鉴觀員は神前で早起

英歳を三唱同七時五十分盛會 人會長の設際で 天皇陛下の 大皇陛下の 大皇陛下の 今夜の大講演會

日午後六時三十分から高等女 日午後六時三十分から高等女 単校内で開催されるが、講演 軍人聯合分會長、矢澤中學校 長、上村學務司長の諸氏で老 若男女を間はず全市民奉つて 来聽を敷迎してゐる

福井縣下 福井縣下一帶 温となった 温となった

聖旨を奉

詔書煥發記念式盛大に終る

羅南丸乘組員 一部敦助

他は経望の模様である。 である他は経望の模様である。 である。 他は経望の模様である。

各機で東京へかへる予定 客機で東京へかへる予定 鷄冠山の

小學校遂に休校

(無冠山関通)安率線集冠山 の腸チブスは蓄局必死の防疫 の腸チブスは蓄局必死の防疫 にも拘らず依然新患者續出、 在住日本人六百卅三名中旣に 八十名近き罹病者を出したが 當局は謎に最後的非常手段に 訴べる事となり、九日より向 五十分吉林へ向ふ、同氏の観光新京驛佐竹事務主任は京岡沿海のため十一日午後四時 るはずのうへ

一行は來る十五日新京に集合の希望者を選んで國鐵沿線を

始されるや直に大連に走り事 師の風紀紊龍問題は引續き新 京署保安係で取調べてゐるが 京署保安係で取調べてゐるが 本市を開催す 小奴も後を追ふ

では對議貿易促進のため十二三の兩日親町太子堂で組合員十名來京の上絹物、麻布、清酒、醬油その他二十數點の見 安南道特產品販賣組

十二日から

額されたためで歸京は十八日 をなす上について下檢分を依 をなす上について下檢分を依 なほ同性愛の元藝妓小奴は近 く大連に出後すると

國鐵沿線視察 力委員達

平南見本市

1000

毛皮オー

15

「苦痛の秘義」 拜 午後七時

けふの 銀場相

鈔票對現大洋 國幣對 鈔票

(東京國通)井上日召を盟主とする血盟 二十二日と決定 業者慾の眼光る 女給に紋付着用を强制お目玉 聲を聞い 酸重取締る考へだ おに對し温重な負擔をかけ ることに對し當局としては を表しる。 を業者が女

血盟團判决

表の外軍部日系官吏並其の

) ○院〇〇〇長の献身的濫用ぶり

見童は學校へ送り迎に

そうとしてゐる 下〇〇名は吉林方面における る武勵を立て凱旋した 同等かの形式をもつて表面化 歩兵第〇〇〇隊長橋口少尉以 十一時三十分潜列車で鷸々た おるとし非難攻撃の火の手は 計 伐 隊 凱旋

た お蔭さまで大任を無事果してけふは陸の王者あじあ號であることになりまして時間することになりまし で後援の賜物と深く感謝致 しております、入京以來日 御好意に對して更に感謝の 念に耐へません、これを機 會に私はわが帝國のため、 大亜細

馬淵嬢か

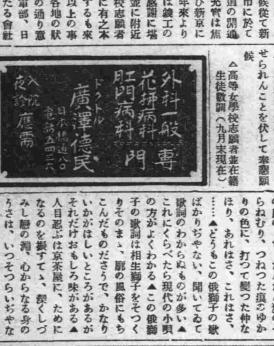
た藩洲國高官の官用自動車濫 用は一般官民に異常な闘心を 喚起せしめてゐるが、更に〇

願文の内容決定

らねむり、つ

三三〇〇番

せられんことを伏して牽懇願二、第二高等女學校新設



何でも新し

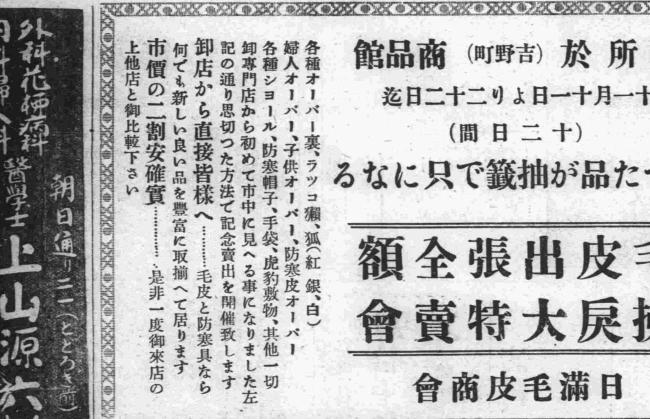
學校名

一二 生 三二八 徒 九五七 數

本 【ハイラル関通】ソ聯邦ではは 今回歐亞連絡鍛造運賃値下げは 今回歐亞連絡鍛造運賃値下げると 満州國經由三割五分、ウラも ジボ四割八分 ロラ ふ子弟の数は約三百と豫想す他主なる會社の家族來京に伴

なに只で籤抽が品たつ買

額全張出皮毛 賣特大戾拂





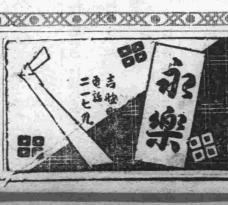


カ東洋 丸重洋に

●解展廣告 右の者都合に依り 十一月九日限り解 雇仕候間爾今當店 とは何等關係無之

●女給募集 多忙に付數名增員 多集す希望者は御 大和通五十十分 大和通五十十分 大和通五十十分 「 話三二二二番





00

抽 策 方 法 細貫上毎に御買上傳票を差上げます と致します、富飯日の御買上傳票循持器の方に御買上額と同額の御希常籤日の御買上傳票循持器の方に御買上額と同額の御希常飯日の御買上傳票を差上げます と致します、富飯日に御買上傳票を差上げます

一抽 篆 方 法 御買上毎に御買上の御方が常級者になりますと 独別の 法 御買上毎に御買上の御方が常級者になりますと 独別の まずく常族日に御買上の御方が常級者になりますと 又御電話次第店員見本持參御伺致します各種豐富に店内に取揃へて御座います是非一度御高覽賜度存じます トン及ロスキン等表地は本店が直接英國より マルモツト 仕入たるラク 、ハリオカ等で御ンの獺。裏毛はル 三四二五 裏毛はル 5

率る來るあり、外國の群あり り老爺の孫を携ふる一家族を 上裝の武官又官、地方興体あ 正裝の武官又官、地方興体あ

電天省教育廳管下の小中學校 を集めて慰問しやうと云ふい を集めて慰問しやうと云ふい を集めて慰問しやうと云ふい

になることが多い、或るドイッの學者は。その女性が生む子供の頭の恰好にまで影響を 與へるとさへ云つてゐます。 この外、未だ春を知らない小 女などの中には、局部に感ず

新尋常小學唱歌

軍隊慰問に

大、五〇 ラヂオ體操 七、一〇 ラヂオ體操 八、三〇 子供の時間 (東京より) 一〇 〇〇 第三回児童唱 部 コンタール

八百元献金

苑ならざりしならんに

、降りて頭肩を打つ、 吾は崇と埋まり身動きもならず、 漸と埋まり身動きもならず、 漸配人

数十萬人の説嗣又一大行樂

電話五五一一番

の感に打たれ西内門を出づ

日なるの観あり
日なるの観あり
登に臨時の浅草か靖國神社の
祭典の出現となり、而も、其
を見つゝ青山より赤坂番町よ
を見つゝ青山より赤坂番町よ

き必道も往還の賽人にて充滿代々木門より入る、流石に廣

內分科科

堂脇醫院

同故かと云ふに自轉車の鞍 によりもずつと狭く小さいし、 は一時問題になつた乗馬の鞍 形の上に於ても婦人の局部を 刺続し易くできてゐますので 名 自轉車に乗つて終始局部を刺る 高果は子宮の位置を變 これ、骨盤を充血させ、卵巣の へ、骨盤を充血させ、卵巣の へ、骨盤を充血させ、卵巣の ないては月經

をはありません をなら大したこともないでせるなら大したこともないでせるなら大したこともないでせる。 さが、まあ用ひないに越した

吉野町

ノナ

而も春先の如き暖氣

といふことになつてゐます、 こといふことになつてゐます、 ことになってゐます。

熟してゐない十七、八歳以下 に、これでも、未だ生殖器が完 に、これでも、未だ生殖器が完 のでは、まだ生殖器が完 のでは、まだ生殖器が完 のでは、まだ生殖器が完 のでは、まだ生殖器が完 のでは、まだ生殖器が完

神苑瑞氣靆く

月一日夜來の驟雨、又夏

翌日は西風潮く晴、吾一年二石の雨量亦凡な

擧國の行樂

、所言即言? 『一郎門を出こして、履を穿ちて耶門を出さ、旬日書机に對す好天を幸さ、旬日書机に對す好天を幸さ、旬日書机に對す好天を幸す入坂戲越を貸したる時なりで、 観講地の霜を踏んでかり。 観講地の霜を踏んで被正し、適々昨多正に繋河に

三は更に練兵場に赴きたるに見世小屋物質のテント雲屯行列し、草を敷きてオデンを嚙るあり、餅鯛子を食ふあり、玩具飛行機風船を飛ばすあり、玩具飛行機風船を飛ばすあり、近側子を食ぶあり、

り歐米の田舎や小都會日轉車に乘ることは、

があります。そのために少女物ろしい弊害を屢々伴ふこと

田舎や小都會

治

拜

記

戰死者慰靈祭

日米野球職會况

●書食…金七十錢 胡瓜廣御好一品料理外 二 紅 茶 付

務所長市民を代表して歌迎のりホームにおいて下田地方事

代々木名稱の担りし記念木邊 り石橋の下流丹楓綠陸風致最 り石橋の下流丹楓綠陸風致最 場り驚嘆の色を爲す宜なりと 伝ふべし此國民的愛國心の發 露は、到底外國人に知解し離 きなり、蓋し列國になき事な ればなり

本特の本間大脈は七日午後六 本特の本間大脈は七日午後六 時十分凱旋した、この日際頃 女性に自轉車

明 兄童生徒二萬餘は自發的に軍 政 職 所を避ると共に早速タ が、今風六百元集つたので第 の感謝狀を贈ると共に早速タ 洩れなく分配、見童の誠心 記人々の爲め來る十三日午後の爲め名譽の職死を遂げた左の爲め名譽の職死を遂げた左

祭を執行する

神奈川縣出身故步兵特務曹

山彩縣出身故陸軍上等兵 山彩縣出身故陸軍步兵伍

汽煙の閩面を書き得る人を求む本・

へ御來談を乞ふ(收入多)

自轉車を頻繁に乗用すること

电話用達部

東京などのほん

しにやなどと、獨語しつゝ棗餓を拾ふて曰く、何人の落せ

と人物偶錄を買求めて記念とで、南龍公事略と東南距細亞

(n)千本捣音頭 1 水口町 (n)千本捣音頭 1 水口町 西浦 安夫 武田新五郎 田、水口神社祭禮囃子 日屋臺囃子

おちついた神か歌

九、〇〇 哈爾語)(哈爾語)(哈爾語)(哈爾語)(哈爾語)(哈爾語)(哈爾濱 カリクン 大大 カックの過去 シ現在 カックの過去 ファックの過去 ファックの過去 ファックの過去 ファックの形れ カックの形れ カックの形れ 原語 東洋コザックの形れ カックの形れ カックの形れ カックの形れ カックの形れ カックの過去 こう ロックの過去 こう ロックの過去 こう ロックの アン・カー アックの アン・カー アックの アン・カー アックの アン・カー 四十人様近での御堂 C. VAN. 100 食道樂 入船町ラー七 爾二六六一複

上下水道。 政障は!!

秀し、歌観

話町八八九番

新京城内人口へ約半丁上ル

9

爾京中央通四十 を入れて居ります 地よく装飾も跳に念

大小御宴會 より 美味=

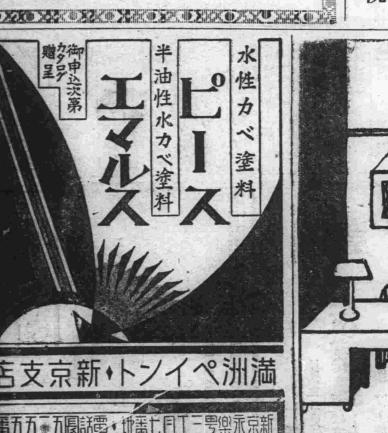
廉價=サービス

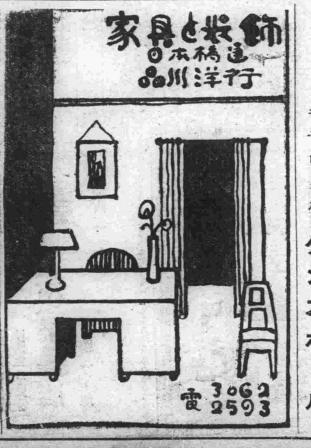
是非一度御試食を!! 新春飯店

Ø..... 御

豫て新築準備中の新春飯店が愈々開店致しました 一流コックを招聘して

右をモットーとして此度皆様のお氣に召す理想的な料理を提供することに



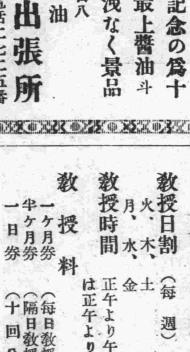


奉天商埠地三經路八緯路角

東亞自

自動車學生募集





は正午より二時まで)正午より午後三時まで、 (毎日教授) スホー 教教 二,000圓圓 師師

關 賣却

一、ホリゾー米國アリスチ コーリス ンタルコンパヤーマー製 卫 ジン百五十回轉版百五十馬 ウン ドゼット 壹 コンデ 3 ンデ

就テハ御希望ノ方ハ左記ニ御照會被下度候右ハ目下當工場運轉中ノ處設備變更ノ爲メ處分致度候 エンジン 八十回轉 百貳拾五馬力 壹 # ホリ .3 ענ コン ウンドゼット

大阪市西淀川區浦江中二丁目 會

器 類

大見切處分!!

漬物石アリ(花崗石)

急

は本月十日迄です當社が一般通知の一大 一期電話 を御利用下さ 架設料拂込

教

要として來ました此の際至急支部に御申込下さい 筒今回の名跡は勤務先のみでなく住所もお知らせを願ひます 校 友 會 京

事務所

七 二 番

舊校友の記名洩れがあり此處に新しい 同名簿の作製を必激増して居ます隨つて今春編纂の校友會名簿は新人或はを發揮してゐますがたわまざる國都の膨脹は 更に 校友を母校校友會新京支部は會員約貳百名を抱拂活潑なる機能

大學校友諸氏

と、そ、へ、一対職先から、と、そ、へ、一対職先から、

こうなれば、――本郎太の方にでという。 でかと勝ち目がある。相手は多ばでたよつてあるのだし、大郎太は 一人だ。そこに厳然な相憂だ。

ス船町三丁目十九山本アヤノ 瀬 (日) 時付き

るみが見えた。

たので、狭父一家に、ちょつとび

人を一瞬に斬ってのけ

と、たった一人での

た際でっそれを左翼後

姓名在社

久記証券部

が発出す

を飲んでるた

間とから

四十0二

先類から奥で日太と何 と母れると。

簡易宿泊所 新築電話付斯名 本 益 飲 舍

「東京國通」日銀調査―十月中に於る物價指數は東京一四四、六、ロンドン九八、五、二四四、六、ロンドン九八、五、二四四、六、ロンドン九八、五、二二十月に比しロンドンは〇、七、二十三十月に比しロンドンは〇、七、二十三十月に比しロンドンは〇、七、二十月に比しロンドンは〇、七、二十月に比して、右の主因は農産物の不作から米價高騰し農産物の不作から米價高騰し農産物の不能果である

特载揭

科 (A) ◇ 三 (A) ◇ (A) ◇

あんま

って、肝汗が徹ににじんだ。

引越荷物建築材料運搬海陸運輸

進出により支那に於ける

十月中の

鴨緑江の流筏

本線の電子の加し、大方では、一般貨物 (単位キロ) 一般貨物 (単位キロ) 一一 100、00 上型 100 上型 100

電語三〇七五巻 一、日本棉花同菜會は明年一 月以降出廻はるべきハイチ 棉花を相當量輸入すべくハ イチ國と會商すること 「輸出組合はハイチへの綿 布職出統制を行ひ對印並に 對關印輸出組合同機の方法 で輸出手數料を徴收しハイ 手棉花の輸入境準に完富す ること

瀬盤日大東浦 ▲ 豆先五 ▲ 日東皇大 ▲ 「鼠童大大 ▲ 」 「鼠童 大大 ― 」 「鼠童 の 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 」 「 」

膨よ具体化す 0

海

豆

版新江*

戸と

友丙日

(無缺) 行友

李風踏作

平他二氏

ロック

本 二二二 向 200000

三二一士士現 三二一士士現 二一士士現 三二一士士 月月月月月 月月月月月 月月月月月 限限限限限物 ◆限級服限 物◆服服聚限物 ◆限級服限

を 1タ1システムを設ける事は 氏は先股來局面の轉換に努め 1を擁護する一部ドイッ財閥 1を擁護する一部ドイッ財閥 での代表であつて政府代表に非 でと 観る向もあり一種の不安 でと 観る向もあり一種の不安 でと 観る向もあり一種の不安 でと 観る 向もあり 一種の不安 でと 観る 向もあり 一種の不安 である

高

福東仲買え

無 現大來 大 強 通 馬

物(於)

特約販賣店森川商店

高 商 卒 事 務 十七歲中學三年修了 商菜 華 系 计七歲中學三年修了 商菜 廿八歲中學三年修了 商菜 廿八歲中是一十一切にも御利用願度产配に與中込み顯上ます東三馬路、無線臺下自靈會本部(平井)

梅枝近三日周三南

路

元明 六分五

現物仲值表

國勢金手 勢國金金

そかつた、なぐり込みを掛た大野と、株気の三太の住居へ、京戦と、株気の三太の住居へ、京戦 相解の質の姿も見えない。

は、既だ廃だと、曾つてやつておは、既だ廃だと、曾つてやつてお

野眼の爪鷹へ取つて返したが、も 大郎太は、あれから直さに、大 大郎太は、あれから直さに、大 と、四十女に、泣いてたのんで 版の者が、に妻にはづれた軽をしたばつかりに、身内の紙を屍にして仕事つたんだ。――親分の屍にしたはつかりに、身内の紙を屍にした。一と目遭はしておくんなせえ。」
大郎太は、斬り込んで来た三ン下の胸を押べて、奥へ駅鳴つた。

たが、これを選世の情だ。 ――片っぱから叩っ斬るから愛悟しやが てちろりと一ツ家を見渡し 「何にを上」「野郎!」「何にを上」「野郎!」 焊つと長脇差を拔い

、適る心を歴ゆべし 熱狂に過ぎて失

●八白の人 平凡の中に自然の幸福を伏在す穏健に進め 運に會す根強く進めば大吉七赤の人 頗る興味ある氣

●九紫の人 運勢豐滿にして 萬事功あり起業開店頗る吉 東と廣が吉

金月融掛 瀬日館内

●五黄の人 平和なる運氣なれど妄りに手を伸せば失敗

●電話 台灣 簡本館前八卷代書處 電話五五四四番~

●四線の人 事業の煩難用件

ご碧の人 目上の同情を失

貨事務所報京とル内

電話五六二九番

意志薄弱にして

●二黒の人 常に身

り己を守り基礎充實を謀れ二黒の人 常に身の程を知

絶對他追隨と許さぬれ

程質家 (四十五個 住居的 貨事務所 質問色 々 俊四十五國 司

八日より

=:

力番

男女員多数湖一機文部 東二條通り福南渡る左 東二條通り福南渡る左 東二條通り福南渡る左 電話五八二九番 電話五八二九番 電話五八二九番 高橋捺院 性病 乾毒淋疾 婦人科外科 東京のいっこの家で皆様の御来遊を御特申して居ります。 一京へ御出の節は是非 京 京氣分の嬉野 高込 神明 町 第一の 符合 音標の御楽遊を御待申して居ります

明治

4 井本運送店支店 電話長三人四三番



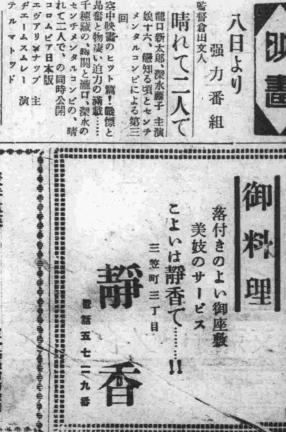




お待せいたしましたお待せいたしました。
割、京、藪・竜・一の四五番 地三四四五番



東一條通消防験機



A = 。野







任北滿特別區公署藝務處長 松應任二等 北滿特別區公署藝務處長 北滿特別區公署事務官 土方 省三

被應任六等 新京特別市公署理事官 金鷹任六等 新京特別市公署理事官 後應任四等 新京特別市公署理事官 養應任四等 新京特別市公署理事官

任哈爾濱特別市公署理事官 故鷹任三等 協廣任三等 協廣任三等 協大 治吉 遠矢 治吉

北滿特別區公署事務官

の説を容れて、

スと取引する事を云ふのであるが、蒙古地帯では貨幣が通用してゐない為勢ひ物々交換の取引をしてゐる、これ等商

一、くまま 団 現在市中に流通してみたが、事變直 の 関も整備してみたが、事變直 の 関も整備してみたが、事變直 の 関も整備してみたが、事變直 の 関も整備してみたが、事變直

「世界大戦で失つたものを工 一は今度獨乙文化の發祥地、 ラインの峽谷に目を付け 獨 乙文化誕生記念塔を建設する ことになり政府委員十二名を ことになり政府委員十二名を

はいのであつて、唯東洋に在 にアメリカに 政めて行くと云 いやう なことは 毛頭考へて居 のであって、 本平洋を積切っ

救護任四等 北滿特別區公署警正 三上憲之助

新京特別市公署親學 新京特別市公署親學

哈爾濱特別市公署事務官 馬伍七等

唯東洋に

うであつたかと云へば、素々之に對して日本の凝軍力はど

滿

洲

國

使 連 珍 (根北端特別區公署連事官 北端特別區公署連事官 北端特別區公署連事官 北端特別區公署連事官

異岩有

であつて、政治家が之に追随いのであるが、一九〇一年大いのであるが、一九〇一年大統領マッキンレーが暗殺された後を承けて、副大統領のセカドア、ルーズヴェルトが大

て日本海軍を腰倒し得る海軍 大力を持たなければならぬと云 ふ方針を決定したのは、日露 戦争當時のことであるが、同 関が東洋問題に頭を突込んで 来たのは十九世紀の末、即ち 来たのは十九世紀の末、即ち

日滿商

帯躍を**待つ**

人にして之を利用するものがお日見得してゐる、從つて商は日見得してゐる、從つて商民に対の程移動

云ふ、所謂渡洋作職を實施する為には 航嶺力が非常に大きなものでなければならぬのであるが、 左線に大きな航續力を有する主力艦は、 極く最負目に見ても三艘しかなかつた

ソ海軍大佐が現はれて、『地一國となつた、其の時にマいに領土を實際有するところの

で、多倫に根據を置き北平人で、多倫に根據を置き北平大津から貨物を仕入れて來るが、その利する處は非常に大が、その利する處は非常に大い。

話五九九

辯護士脈

前

)ることは不可能であ

業と稱し事變前には五十二軒 いと謂はれてゐる いと謂はれてゐる

値かに十数軒と激減してゐる者 へたが現在は閉店してゐる者 へたが現在は閉店してゐる者

獨乙文化の發祥地

美術看板

峽谷に記念塔

となつた、其の時にマハ土を實際有するところの土を實際有するところの

ればならぬ、華府會議の當時 東力はアメリカの十に對して 東力はアメリカの十に對して 大である』と言つたのに對して 大である』と言つたのに對して

大田 (本田) と (本田)

ない事を述べるには、 雄府は 日本に 不利であるかと の要點である何故に既存

既存條約は何故に

明年は海軍軍縮會議

軍縮を解く鍵

帝國在鄉軍

一會から

幣及ひその流通額を示せば左 會競行)であつたが現在の貨 会議のであったが現在の貨

程が十二年前より苦心研究して得た細字書きの才能を偶々 来朝したアメリカ一流の漫畵 ボリプレー氏に新宿の街頃で 見州だされシカゴ博のリブレ

競行所 新京日日新聞社

行用用

minima 尚

頁八共刊夕紙本 特徵 定本 全省 與框 技 替 表一部 開發行

人 水越內之介 深 忠

朝

米粒一つに三千二十一字のアルフアペットを繋き世界記録を作つてさすが世界一好きのヤンキーを驚かせた細字書きの名人本間寛平君(三一)は九日ダラー汽船マッキンレー規で歸朝した、東京で書き名別標礼書の生活をして居た同

想びで切磨してなる るも亦同市の金融圓滑を圖る 意味からしても中央銀行の進 出は目下の急務であらう

大阪に達してゐたが、現在では 多少緩和され生氣を帶ひて來 作が尚舊狀に復する迄には國 等十二、三萬を要するものと 銅金 現國 子 見 票洋幣 二五、0000間

塗水 滿 用

料性洲 所 製

大大へ着いて見るとヒライストンと言ふ来人が二千七五下大十一の記錄を持つて居。を統一する為の十日間絕食を統一する為の十日間絕食がらから被方の人も感心して吳からが十月二十一日迄紋付袴がら十月二十一日迄紋付袴がらが一月二十一日迄紋付袴が高からですが四千五百字の完成ですが四千五百字の完成ですが四千五百字の完成

●クレオソ・ ●價格低廉==剝 卸小賣

は、 のである 配育國立音樂學校では近く新 を擴露器的の高麗を發し而も 決して耳障りでない精巧なも のである

サビ白石 ペーライ・オーライ・ ・ル米炭 ン

1ル米炭ン

眅

兒人 院長 副院長 女醫 博醫 士學

饒村 電話二七六四番

開

億圓金額拂込濟

外眼泌花產內 尿 柳婦 殖病人 科科科科科

新京三笠町三丁目二五 舘

九四

銀洲浦

H 話京 板 七日 二通 店 三四番七

六等引地寅治郎 東二族通り三番地行 五 二 十 0 番

業 廣 開

(東二條通交番隣) 電話五三九七番

馬書にて左記に申るか下さ、 一、司到清驛留小荷物代理引取及配達 右一切迅速確實に取扱の致しますから御用原の館は電話か を御利用願ひます 及代理託送 一、同到清驛發送手荷物。小荷物の蒐集 及代理託送

でいます。 「個申込は小荷物扱所へ社内二四五番)にされても宜敷うご 「通済運輸公司 「通済運輸公司

下表通十一番地

產婦人科、耳鼻咽喉科

內科

外科、花柳病科

城內阪賣店 電話五六〇九番新京ダイヤ街

新京





谷時計官

中

福田支

話二五一回

四四 七五





東京駐剳グルー大使を除く極東並に中、南北駐剳の大公使東並に中、南北駐剳の大公使東立にある、會議の主選する豫定である、會議の主

日蘭會商

の保證をあくまで固執し更に ・ 聯從業員の退職賜金三千萬 圓を退職と同時に支拂要求を してゐるが廣田外相は來遇早

【東京國通】北鐵讓渡交渉で

自鍛られる

る、問一方では財産

そのうち十名は外國人で他は

身、元東北の中東路々警處長である、新任教育廳長がつた人で 氏も叉河北の人、元甘肅省政 氏も叉河北の人、元甘肅省政

の努力 アリカ

SOCIONAL DESCRIPTION OF STATE OF STATE

上他店と御比較下さ

東邊道治安

北鐵問題は漸く大詰

保證を固

まで

局面を打開

關係六省で會議開催

一、日本商人輸入品取扱ひ比つき説明したる後

に具體的諸案件に對する各腸 に具體的諸案件に對すると共 長岡代表に對し訓電すると共 と の 有終の 結末を 収めしむべく の 有終の 結末を 収めしむべく

し程ざとの慣例を養す配れの保障なしには契約成立爲の保障なしには契約成立爲

障設定には

ソ聯の意向

を求める

住(借對照表 の調整にし最近北鐵の營業狀態を明瞭 にすべく十月三十一日を最終 日とし為ソ共同委員會を構成 東京に於ける廣田ユレニエフ 折衝とするもので來月末には滿 ソ間に優闘印を見るものと信

圏禁止者の入

全く成る

六千六百名に

カ銀行圏の引受あれば危險 重んじソ聯政府が満州関發 重んじソ聯政府が満州関發

つた人で現化下を与生して大は河北人で元長蔵鹽運使だ

其他更迭

南北駐割の大公使をホワイト 選零に壓倒的勝利を確保した 選零に壓倒的勝利を確保した

ロンドン清

駐伊杉村大使

一、かかり 一、砂糖買付問題 一、砂糖買付問題 一、海運問題 一、海運問題 一、海運問題 一、海運問題

大公使招致大公使招致

大統領新政

、ソヴエート聯邦承認後に、極東に於る情勢の再檢討

萬石見當の豫定である

市場を恢復するため互惠通 市場を恢復するため互惠通

政府米八十萬石を給與

單行法を制定か

ユダヤ人頻

名が出席した、この数字は昨 年より約六十名の増加を示し る者多数ありこれを合すると きは大連在住のユダヤ人は三 百名を突破すべく見られて居 る、この傾向は北鐵護渡交渉 以來見られるもので南下ユダ ヤ人の大部分はソ聯國籍を囃 た北鐵護渡交渉の成立近きにあ

東京駐剳がルー大使を除く極 東京駐剳がルー大使を除く極 東京駐剳がルー大使を除く極

イタリー駐剳大使衫村陽太郎 上、 大は赴任の途九日午後四時ロ 大は、 数日間ロ である

りに南下三百名突破三百名突破

東北飯

米難

9

(東京國通) 復活要求は海軍 衛六千萬國見當で更に內務の 保留して居る農村振興土木事 紫雲、農村醫療救濟費を合せ て二億七千萬國であるが、大 て二億七千萬國であるが、大

會を開催した際會員百二十五

上り過般大連ユダヤ人會が總大連に移住する者も相常數に大連に移住する者も相常數にない。

情と解され興味深く見られて がと解され興味深く見られて 居る

あった、大 を あった、大

はつて本年七月設立せられた ・ 大豆工業會社 ・ 大豆工業會社

し全部出揃ふ

成去を通告するところ が機關の知る所となり を表のたが、此の程山 が機關の知る所となり を表のたが、此の程山 が機關の知る所となり を表のたが、此の程山 が機關の知る所となり を表のとし、 をも合 にあったが、此の程山

期待される

国 原案を固執し復活要求の承認とを極力少額にもつて過硬に大脳省でするであらうが軍部兩當局はでするであらうが軍部兩當局はでするであらうが軍部兩當局はでする全く離井職相と見た赤字を本強算の分を通じて見た赤字を本強算の分を通じて見た赤字を本強算の分を通じて見た赤字を本強算の公債額を本年度より縮少し得れば內閣の確定より縮少し得れば內閣の確定より縮少し得れば內閣の確定よりが表別であるので無條件に赤字公債を本年度より減額する必要無く本強算の公債額を本年度より縮少し得れば內閣の確定を本年度より減額である。

一億七千

圓

波間に消え去つた 等反駁的態度をとらず勿徨と

財源離並に赤字公債の漸減原状を通算すれば約二億圓の巨素を通算すれば約二億圓の巨大を通算すれば約二億圓の巨大を通算すれば約二億圓の巨大を通算があるが之が

と主張してゐると言はれそ

このごころ同案を挟んで 日米代表見込争ひ

米國代表招待 し午餐を開くこと、なつた ちう更に日本代表部は十五日 英國代表部を大使官邸に招待 である。

スマス前後備會的の一段落を 「東京國通」松平大使はクリ を要望か 松平大使

※ 交特派員を置くに決し同外交 日當地總領事館に對し今次國 日當地總領事館に對し今次國 日當地總領事館に對し今次國

駐平外交特

・ ふ線希望するものと観られて 朝するが駐英大使の更迭を行 を りまする。

は最少限度 大角海相車

赤字漸減を楯に

大藏省は原案固執

波瀾を豫想される豫算閣議

との間に本質的な意見の相違しを生じてゐる容の風化を强調する藤井駿相しを生じてゐる

復活要求額

れば單なる人事異動に過ぎなしのの大異動は之れを表面的に見しの大異動は之れを表面的に見しの の改造 河北省政府 非武裝地帶

海軍

感の者です小生が過る日興安東夫に對する記事を讀んで同事夫に對する記事を讀んで同いました。 柏文生氏に はたり棍棒にてなぐりつざけ 関車夫は突然の事にて何にが のでもわからずたがたゝかれ がないないない。 はないないない。 はないないないない。 はないないないない。

4ずらとは傷中▶ 事の記明所佳名氏 立て置きたるを他の馬車夫は立て置きたるを他の馬車夫はかず倒したるを例の請負師は突然物をも言はず石をなげつ

讀高G聲

自然的北支進出と見るの 今次の大異動は蔣介

の要求

中で語る

を密めた結果であり省政府の 南移は黄フ政権の擴大となる であらうと見るのは過渡的に 多少其傾向を見せるかも知れ でも割り切れない問題が續く

多少反于學忠の空氣があるの

を軟らげて對西南問題に有利としては一方に日本側の窓氣としては一方に日本側の窓向 を深めた結果とし滿洲國勢力





產金買上價格

三圓二角五分と決定 三圓二角五分と決定 事往來

使用するなどは言語道際人のもの、それを勝手気いへ、自分のものではない。

儀我機關長支那艦に對し

嚴重退去を通告

上も含む

市價の二割安確實…………是非一度御來店の 部本リニル、防寒帽子、手袋、虎豹敷物、其他一切 部の通り思切つた方法で記念賣出を開催致します 記の通り思切つた方法で記念賣出を開催致します でも新しい良い品を豐富に取揃へて居りました左 でも新しい良い品を豐富に取揃へて居りました左 がでも新しい良い品を豐富に取揃へて居りました左

賣

(間日二十)

額全張出皮毛 賣特大戾拂

會商皮毛滿日

附 大連國通 】 滿鐵辭令 (十日

鐵道部電氣課長技師 全額佛戾抽簽規定

一賞品引換場所一賞品引換場所表

見ソヤレツクス七十五キロト設立中であつた工場の完成を設立中であつた工場の完成を

九日大使館を訪れたチルッとし、ら來京した一ドイッ人がある」

いふドイッ人の語るところに

と希望した、滿洲語も日本語

曜

奉記念塔 秩父宮御寄

日)

聞

らとアジア振興を物語る一エ に民政部衛生司にチルッ君を は民政部衛生司にチルッ君を は民政部衛生司にチルッ君を

年六月御名代として御來滿の「奉天國通」秩父宮殿下が本 建設の議進む

(日

新

した、ハルビンは西洋人が自分は西洋人が

犯罪は先行する、早くも聴取 現れた、大連新京には未だ姿 を見せないが率天では被害も かなりあつた模様であるに鑑 か今回電々會社では左の注意 早くも詐欺漢現はる

といつて、どうしても新京でころが溢れてゐるから嫌だ

一、敷類證には放送局長又は 電報、電話局長の印が押し てあるから印章に御注意下

H

めたところチルツ君は めたところチルツ君は

書を發表した
一、會社の集金員は制服を着であるか會社のマークの
してゐるか會社のマークの
禁章をつけて居り又必ず社

ヂオ聽取料

つたものである ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ に う地でも相當流行

中央警察學校

招魂祭執行

殉職警察官の

ラ

出火したものである 単校炊事場より酸火一枝全態 した原因はカマドの残火から 炊事場全燒

吉林の豚疫

チハ

蔓延

得られなかつたので、安住た歐洲に求めたものは遂に彼が敷十年この方住み慣れ 來滿したもので、今後新京の地を王道滿洲國に求めて で醫者を開業して生活して

率天商業學校々舎は 感々この 二番地に 建設工事中であつた 奉天商業落成

に、夏期通風用として窓枠の に、夏期通風用として窓枠の に、夏期通風用として窓枠の に、夏期通風用として窓枠の 電球を付ける の三點を改善するに决定し、 二等慶豪車四輛一、二等混合 の三點を改善するに決定し、 の三點を改善するに決定し、 り目下沙河口鐵道工場で製作 を急ぎつゝあるが本年中に完 の方式を表言のよるの本年中に完

新京商業學校、新京中學校增量を開き九日の第二高等女員會を開き九日の第二高等女員會で決議された。 請願書を滅場一致で可決直ち 級並ひに第二高等女學校新設

北滿新線視察委員は決定をみを決し午後三時散會した。なに來る十五日から一週間程のは來る十五日から一週間程の

佛教青年會

式をあげた、同會員は現在の西本願寺佛教青年會はさる八 何者かに窃取されて居たことで店の質上金中十圓札四枚を 逮捕さる 岩田刑事に

八日發會式を

れた身であると

は十日より第三と 文教部及ひ市政公署教育科で 文教部及ひ市政公署教育科で

文教部で



熱河、新京、吉林、北滿特別 たが募集區域は率天、黑龍江 たが募集區域は率天、黑龍江

日迄、試験は十二月十日より州

足の往來はげ 化の爲め支那人の留學漸減

英人物出記念事長の通り世界的複胞を集まりのである。世界的複胞を集まりません。 備整はず一兩日の間同議員會の欠員補充の貸め十日議員會の欠員補充の貸め十日議員會

田中一正 ť " ク

電話架設費納附

豫想を裏切り良好

十日の期限迄に六九七名

鎌の跡は何はる

來月一日入營 派の車鎖として俳句界に令名をはせてゐる山口響子氏は此程その業務の傍ら俳句行脚を思ひ立ち來る二十日頃新京にもその足を運ばれること」なった、到着の上當地受好者のために句會を催すそうである。

出席すること」なつてゐ

カバナー代理としてで今回の發會式には

ほ目下の會員は三十二

俳句の大家

現住友社員でありホトペギス

出張防疫に大童となつてゐる

拶で宗出市既藤 曾歌席内報影

り春日小學校に於て講演會を 別催の筈である

二十日發會式 影女子佛教 女子佛教青年會設會式は 年會發會式

俱樂部

ータ

名で

別原恩徳護合唱の順で一般が西本願寺内で擧行、諸經默想、宣誓文勝者、資經默想、宣誓文度、資經默想、宣誓文明。

配町二丁

大和通りに大和通りに

萩原建樹氏

史△幹事米田初枝△濱木ウ

中原キョ子女史へ同實山憐略院長夫人河野スイ子女史醫院長夫人河野スイ子女史醫院長夫人河野スイ子女史 日滿毛皮商會

抽籤賣出し

た、なほ役員は次の通り談會が開かれ午後三時散會し

で代書の手傳ひをしてゐたが 東る十四日から大和通り三十 四番地において獨立代書を開

洋品雜貨 行ヤイタ京新 直然這段





原 0 斯京三笠町二丁目十一 學等

何卒御利用を…!

店員入用 ※素町一丁目 ※素町一丁目 新川の七川番

二町枝ヶ梅

が多かつたが今回は各方面かって起だ好成績であつたと語 者は百餘名局では豫想を裏切たものは六百九十七名で未納十日の納附期限までに納附したものは六百九十七名で未納 金策に苦心したあとが同はれてあるやうである、なほ屋内の引込みの架線工事には着工してゐるところもあり工務所では工事を急いでゐるので未 ら借り集めたためか十圓、 程完成したので十日午前十一 を登り目校講室において関係 でする数を招待庭大な落成祝賀 滿鐵寢臺車

習生

圓滿解决を見たので蔵々來る

本月中旬來滿

警察官講

(可認物便郵重三第)

至急納附されたい 【大連國通】滿鐵一、二等寢

日二十月一丁年九和昭

一代表が集り具体案を協議すると に 民間に記念塔建設の講起つが て居たが、近く協和會率天事 で居たが、近く協和會率天事 で居たが、近く協和會率天事 中であつたが、從來最も不便 を感じてゐた 一、上段寢臺の屋根の所に明 窓を設け

ので、これを改善すべく研究系ので、これを改善すべく研究系を関へてゐた。 商業、中學の増級

新京で醫者を開業

西洋人

八は嫌

獨逸からはると、來京

なつて居たが今回機構問題も する予定であるう機構問題紛糾のため延期に 新京直行の後率東京內務省警察官講習所生徒 授引率の下に大

授引率の下に大連に上陸後直に視察の途に上ることとなり 新京直行の後奉天撫順を視察

入院で

り川人、大畑駒大尉を始め蜂の傳達式は十日午前十一時よ英國政府よりの記念品金時計

ム出場

チ

9_目1

新京東二條通七八

館原田組

出張於

電三七五七番

帝大病院

ロ憲兵分隊長の努力に對する事救出した川人大尉、大畑際

(昭和八年三月拉致)ン、ハーグレーブ、ブ

れも無出

大會に球

ン 破飛行機で新京に向つた 院のため九日午後一時ハルヒ 院のため九日午後一時ハルヒ 一末を控へ

擧げて兩氏の前途を祝福同十品の傳達式が終つて一同杯を

れた、英國總領事の挨拶ありの強闘係者列席の下に舉行さ

高女の増設

が年末期に入るや各所にコソガで居る數は實に十月中八十けて居る數は實に十月中八十 ッ盗横行 各自に御注意 中學校長 全新京小

きのふ地方委員會で可決

組織す 學務例會を 仙台の日米戦

本 (本天) 関通)大連キリスト教育に (大藤洲 (大藤) では 運動 競技に (大藤) では 日本敗退

市内に確實なる

新京永樂町三丁目二十来版のおはなる保證人二名を要す商金

氣

商

電氣冷藏庫

機械工具

金

六 赤樱 外線フ

牛

ルム

各種

新

入

寫眞機材料專門

^社木村洋行支店

三盗の

十圓札四枚を窃盗したが前非き係員の隙を覗ひ机抽出よりを係員の隙を覗ひ机抽出より 三十分頃前記版賣店に到り林が取調べの結果八日午後十時が取調べの結果八日午後十時が取調べの結果八日午後十時が取調である。 エーに足が向き酒の勢に遊廓 したるも若氣の至りに遂カフ

【仙蘂國通】九日仙臺に於る 米國職業野球團對全日本の野 球試合は七ム對零で全日本軍 敗退して一行は九日夜東京着 居 住 消 息

本店 奉天、安店大連、ヘルピン、を天城内率天、安店大連、ヘルピン、を天城内中央通三六 電話三三四六番

窃盗犯人

市公里数百科では毎月二回毎市公里数百科では毎月二回毎を招集し學務例會を行ふ事となりこの例會は各校長の意見なり、一次例會を十日午後零時より市公署會議室に於て行つより市公署會議室に於て行つ

▲田井大郎氏(静岡縣) 羽衣町二丁目四番地近江アパー町二丁目二番地田中組へ町三丁目十六番地元山方へ町三丁目十六番地元山方へ町三丁目十六番地元山方へ町三丁目十六番地元山方へ町三丁目十六番地元山方へ町三丁目十六番地元山方へ町二丁目四番地近江アパー

1000 新

賃金備取所 二ケ月分 一家 三疊、四疊半、八疊、六疊 一家 三疊、四疊半、八疊、六疊

家七十七圓 前家賃

新京特別 東亞與業株式會社新京出張所市新發屯淸和街第一〇一號

毛皮オー

15

表地は本店が直接英國より仕入たるラクダ、

× -600 150-

キツネ、

イタチ、

7

ルモット、ハリオ獨逸ナメンの獺

裏毛はル カ等で御

リオ

襟毛はアラスカ産、

ン及ロスキン等

顕み「日本の富士が見えるぞ」 方遙かに見えるのは日本の富 士と酷似した鐘城富士である 歴史公は征戦に疲れた士卒を である 後猛烈に蔓延し過半敷を斃す | 來殉職せる警察官の招塊祭を種脈場に發生した豚疫はその | りチテハル神社に於て事變以官古林國通】去月末永吉**立 | 事館警察では十日午後二時よ

電がで記載が大撃を興へたのである。 ので龍井に軍を進め更に爾巴 がで龍井に軍を進め更に爾巴 が表演列の合流地點に於 逝き朝鮮征伐の雄闘空しく つた、時に一世の英雄豐大閣

二千四

追思碑序開

三百五十年前をしのぶ

きのふ龍井で擧行

0

九良哈政侯 追思碑

號十四

百

會議所工

議員會延期

御婦 ウ

英國一流會社製品、 座います ット及高級國産品各種 丰 ッチ・ ン地各種 テッ ス

又御電話次第店員見本持多御何致します各種豐富に店內に取揃へて御座います是 ます是非一度御高覽賜度存じます

商正公の武勇は千歳に難くで を率るて間島まで攻め入つたを率るて間島まで攻め入つた は十日午後一時卅八分帽アジーのた女流飛行家馬燗テッ子振 馬淵孃着奉

め兇暴を以て鳴る兀良哈族の「風々時には傳說的理由まで附出來となつたものである、公」つたものである、清正公常出を迎じ」の圖の「お正公常士を望む」の圖の「より維基に出で陸海萬山に向これが日本の古い錦繪にある「門子より鐘城の隧城を經これ

風々時には傳説的理由につ

窓の満洲人に於ても同様日定に依り日本智學熱の復活

▲鹽見金五郎氏(白菊町三丁目三番地十八號ノー) 次女知子さん五日出生 地ノニ) 長女敬干さん四日出生 地ノニ) 長女敬干さん四日出生 一番地十八號ノー) 女絢子さん九日出生 一番地十八號ノー) 女絢子さん九日出生 街地ノニン 九日

だっぱの顔が潤れ~~に関れた。

安心いたしてお別れにいたしませ

「有酸うどざいます」

御申込は

生命

和洋流行

しい感情が動き出した。

した細い、唇、黒水晶のやうに 燃元の透きとほった頂や、寒紅

「御職などでは、恐れ入ります。

取扱懇切の保険は信用厚く

お買ください

安くもなし

豐富荷着!

輸入組合加盟店

電話三〇九二番

建

具製

いほどうどいた。

見上げられると、おもはず息が弾きた、懸れつばい可能な目付で

かだされて行った心は、怪 ねえ」

励れてゐたくもなかつた。

へ立寄っても宜しうどざいませら

あなた一寸横貫

時計貴金屬修理

(御報念上)

御

寫眞の御用は

寫眞

話電

二九四五

金銀地金賣買

新京入舟町二ノ七

原

御電話次第直子三参上電話三八四三番取次

新世帶道具數錄屋商店

高整色

祝町三目新京千木マ前

金州新澤庵

新京銀座吉野町二丁目 上非 御 使 用 願 ひ ま す

日本刀、

各種軍刀指揮刀研磨、外装

◎御一報次第見積に参上可仕候◎

白鞘、抦捲手入具、附屬品書籍番附

一般軍需品及警察用品類竹刀木刀木

銃、柔道衣、擊劍道具、銃劍術防具

不銹拍車各種鞭

乾寫眞館販賣部

電話二三九〇

一二七(ベス

ト)……五二錢

| 二〇(ブロニー 數入荷しました… オリヱントフイルム

)……六〇錢

御家庭向に樽詰モ有りマス

世 支店

ます。丁度、特別の歌が使りまし

た色は、髪に、蟾めかしいほどだ

もう概でとしてゐられ

顔の汗を拭きとつてやつて、」はかけちで芳二郎は、その女の

と、あはれつばい目付だった。

「師心持はよろしうとざいます

ことざいます、あ織々あ織々!」

見上げて、)

「入院隨意」

朝鮮人普通學校ノ西隣

天

(禁 西 止演

百長

正田

世 志秀

人婆羅門

內科

小兒科

ありますから、関州でもさしあげ と、それから名古屋名家の警察が と、それから名古屋名家の警形 うぞ少々いたいきたう存じま 「はい、静岡の後間前に置りま

「親類にも、大きに、無沙汰をして居りましたから、赤坂の勝安局 や、標本のところへも寄つてまる 勝安房と懐本武揚の名を知ら 二郎でもなかった。

> 外科、性病科皮膚科、泌尿科 診療時間●

日曜祭日午前中 同仁醫院

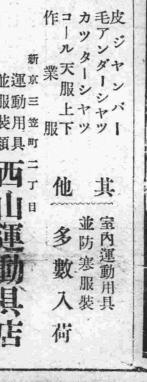
新京東二條曲り 店新京支店

話三れ

X 新京祝 町三丁目(太子堂東角)

揮發油 北滿代理店 陸海軍鐵道省指定工塩 專門 土井香石油油 電話の四六番





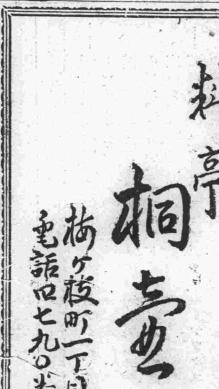


澳製造部

プラインド工事部

種材料部

公益商會支店





腰をじつと抱へたのであつた。 芳二郎は思ひきつて、女の身。

情、要の総合せもございません かいたしてまわりましたので、生 がいたしてまわりましたので、生 のなった。 (いつまでも苦しんでゐて) それは限りましたな、弱つちや で大きに苦痛を忘れましてどざいます、なんと問題を申上げてよい だと恥してゐたのでしたが、この

苦痛を脱してお歌き上げるにも、だ 汽車の中で

新京の草分 口出前迅速口 食道樂 5 ●純東京にぎりすし め 5

其他お好みに應ず 北陸名産なめて料理 北州では八五日本

F 電話 |三八三四番|へ 刷 H 會社 雙 發 の御用は 行

ئة 6 料 理 席 道 食

會

下館事領通日朝 三話電 四八

製

看金字文金板看術美・負請事工塗キンペ築建

店來看岡

老松町ニ丁 目街

❖拂戾簡便、

便利金融 新京朝日通西語、大經路角東入ル小路 便利金融(伊月) 晝夜金融

電話五七四

日本トランス 各種自轉車 常池畑自轉車店 自轉車にオート 販 賣 店

曙町二丁目二七番地〈東本願寺横側〉體三四二三番

